

科目名	国内旅行業務取扱管理者の 受験入門Ⅰ	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群			
			総合政策学部		□ 必修 ■ 選択	
			経済学部		□ 必修 ■ 選択	
英文表記	Introduction to the Examination for Domestic Travel Business Managers Ⅰ	開講年次	■ 1 年 □ 2 年 □ 3 年 □ 4 年			
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中			
ふりがな	ゆざわ まこと	実務家教員担当科目	○	修得単位		2 単位
担当者名	湯澤 真	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用			
授業のテーマ	国内旅行業務取扱管理者に必要な業務知識を獲得し、資格取得に加え、今後続く人生にも役立てる。					
到達目標	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指す。					
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験は9月上旬から下旬にかけて実施されます。国内の旅行業務を取り扱うのに必要なのがこの講義で扱う国内旅行業務取扱管理者であり、「法定資格」です。関係する規則や法律を学ぶほか、観光資源についても解説します。暗記科目には終わらせずに、学びの楽しみも意識しました。					
授業計画						
第1回	オリエンテーション。国内旅行業務取扱主任者試験についての説明。					
第2回	JR 運賃・料金①					
第3回	JR 運賃・料金②					
第4回	国内航空運賃・料金					
第5回	宿泊料金					
第6回	貸切バスの運賃料金、フェリーの運賃料金					
第7回	国内観光資源①（主要観光都市、自然資源・温泉、名所・旧跡）					
第8回	国内観光資源②（観光施設、祭・行事、料理、名産、民芸、工芸）					
第9回	国内の世界遺産・国立公園					
第10回	旅行業法①					
第11回	旅行業法②					
第12回	旅行業約款①					
第13回	旅行業約款②					
第14回	旅行業約款③					
第15回	その他の約款（国内旅行運送約款、宿泊約款、貸切バス約款、フェリー約款）					
第16回	定期試験					
授業時間外の学習	＜予習＞下記のテキストを購入してください。テキストの各レッスンの冒頭にある「学習項目」と「学習ポイント」には必ず目を通してきてください（60 分程度）。 ＜復習＞授業の「受けっぱなし」、「聞きっぱなし」は本当にもったいないことです。授業で疑問に思ったこと、用語、トピックスなどその日のうちに、振り返り、そして調べてみてください（90 分程度）。					
履修条件 受講のルール	授業後に感想質問シートを提出してください（基礎的、初歩的な質問大歓迎です！）。翌週の授業の初めにコメント付きで返却します。授業の冒頭で取り上げて紹介、回答する場合があります。					
テキスト	『ユーキャンの旅行業務取扱管理者速習レッスン 国内・総合 2025 年版』（3,080 円 税込）					
参考文献・資料	『ユーキャンの旅行業務取扱管理者過去問題集 国内 2025 年版』					
成績評価の方法	下記評価項目を基にして総合的に判断します。 ① 定期試験（40%）、②授業後の感想質問シートの提出（40%）③取り組み姿勢（20%） ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額					

	を納めていない場合は試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週火曜 3 時限目 (13 : 00～14 : 30) 毎週木曜 2 時限目 (10 : 40～12 : 10)
成績評価基準	秀(100～90 点)、優(89～80 点)、良(79～70 点)、可(69～60 点)、不可(59 点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	旅行会社で 25 年の勤務経験を持ちます。営業、販売、企画、添乗の各業務を担当。試験で問われる業務や実務の知識が、どのように旅行や観光の現場で必要とされるのかをも含めて授業を行います。
学生へのメッセージ	国内旅行業務取扱管理者は旅行業界を目指す人にはおススメの資格の一つです。この授業は旅行業務、実務面とも試験を意識した内容になっており、体系化して学ぶことで理解が深まります。また、旅好き、旅行好きな学生の受講も歓迎します。なお、「テクニク」に決して走るものではありませんが、試験の設問には「傾向」があります。それを読み解くことも大切ですので、その辺りもお伝えしてゆきます。そしてこの資格を人生に生かしてゆきましょう。